



平成 24 年 9 月期 第 1 四半期決算短信（連結）

平成 24 年 1 月 31 日

会 社 名 太陽毛絲紡績 株式会社 グリーンシート銘柄 オーディナリー  
 コード番号 3 2 1 1 本社所在都道府県 埼玉県  
 本社所在地 埼玉県川口市上青木 5 -5 -9  
 代表者 代表取締役社長 内 山 正 治  
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 山 中 庸 TEL ( 048 ) 265 -2414

1. 平成 24 年 9 月期第 1 四半期の業績（平成 23 年 10 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日）

- (注) 1. 本四半期決算短信の数値は、未監査であります。  
 2. 本四半期決算短信の数値は、税効果会計の適用等、所要の会計上の修正を行っておりません。  
 3. 記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

(1) 連結経営成績

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24 年第 1 四半期	180	( 4.9 )	4	( )	10	( )
23 年第 1 四半期	172	(24.8)	3	( )	11	( )

	当 期 純 利 益		1 株 当 た り 当 期 純 利 益	潜在株式調整後 1 株 当 り 当 期 純 利 益	自 己 資 本 当 期 純 利 益 率	総 資 産 経 常 利 益 率	売 上 高 経 常 利 益 率
	百万円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
24 年第 1 四半期	10	( )	2.98	・	0.9	0.3	5.6
23 年第 1 四半期	13	( )	3.76	・	1.0	0.3	6.8

- (注) 1. 有価証券の評価益 62 百万円 デリバティブ取引の評価損益 百万円  
 2. 期中平均株式数 24 年第 1 四半期 3,570,427 株 23 年第 1 四半期 3,570,577 株  
 3. 会計処理の方法の変更 無  
 4. 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率  
 5. 潜在株式の存在 無

(2) 連結財政状態

	総 資 産	純 資 産	自 己 資 本 比 率	1 株 当 た り 純 資 産
	百万円	百万円	%	円 銭
24 年第 1 四半期	3,612	1,209	33.5	338.80
23 年第 1 四半期	3,641	1,267	34.8	355.09

(注) 期末発行済株式数

期末発行済株式数(自己株式を含む) 24 年第 1 四半期 3,589,000 株 23 年第 1 四半期 3,589,000 株  
 期末自己株式数 24 年第 1 四半期 18,623 株 23 年第 1 四半期 18,423 株

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
24年第1四半期	1	2	60	211
23年第1四半期	61	26	27	197

2. 平成24年9月期の業績予想(平成23年10月1日~平成24年9月30日)

	売 上 高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金		
				中 間	期 末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
中 間 期	330	2	12			
通 期	930	30	20			

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正 無

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期)5円60銭

\* 業績予想の適切な利用に関する説明、その他の特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績などは、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

## 第88期 第1四半期報告書

(平成23年10月1日から平成23年12月31日)

会社名(定款上の商号)	太陽毛絲紡績株式会社
英 文 名	TAIYO WOOLEN SPINNING CO.,Ltd
コ ー ド 番 号	3211
代 表 者 の 役 職 氏 名	代表取締役社長 内山 正治
本 店 の 所 在 地 の 場 所	埼玉県川口市上青木5-5-9
電 話 番 号	048-265-2414
連 絡 者	取締役管理本部長 山中 庸

### 四半期の業績

#### (1) 連結損益計算書

(単位:千円)

期 別	第88期 第1四半期	当期累計	前年同期累計
科 目	自平成23年10月1日 至平成23年12月31日	自平成23年10月1日 至平成23年12月31日	自平成22年10月1日 至平成22年12月31日
売 上 高	180,932	180,932	172,549
売 上 原 価	132,313	132,313	124,275
売 上 総 利 益	48,618	48,618	48,273
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	52,658	52,658	51,617
営 業 損 失	4,039	4,039	3,343
営 業 外 収 益	2,726	2,726	1,497
営 業 外 費 用	8,760	8,760	9,857
経 常 損 失	10,073	10,073	11,703
特 別 利 益	908	908	481
特 別 損 失	1,298	1,298	2,034
税金等調整前四半期(当期)純損失	10,463	10,463	13,256
法人税、住民税及び事業税	167	167	162
少数株主損益調整前四半期(当期)純損失	10,631	10,631	-
四半期(当期)純損失	10,631	10,631	13,419

(注)記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

(注)

期 別	第88期 第1四半期	当期累計	前年同期累計
科 目	自平成23年10月1日 至平成23年12月31日	自平成23年10月1日 至平成23年12月31日	自平成22年10月1日 至平成22年12月31日
期 中 平 均 株 式 数	3,570,427株	3,570,427株	3,570,577株
1株当たり四半期(当期)純利益	2円98銭	2円98銭	3円76銭
潜 在 株 式 調 整 後 1株当たり四半期(当期)純利益	-	-	-

潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、1株当たり四半期(当期)純損失が計上されており、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 事業部門別売上高

(単位:千円)

期 別	第88期 第1四半期	当期累計	前年同期累計
科 目	自平成23年10月1日 至平成23年12月31日	自平成23年10月1日 至平成23年12月31日	自平成22年10月1日 至平成22年12月31日
織 維 事 業	124,654	124,654	118,249
賃 貸 事 業	41,451	41,451	40,906
物 流 事 業	14,826	14,826	13,393

## (3) 連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	期 別	第87期	第88期
		(平成23年9月30日)	第1四半期 (平成23年12月31日)
(資 産 の 部)			
流 動 資 産			
1 現 金 及 び 預 金		151,686	211,806
2 受 取 手 形 及 び 売 掛 金		199,286	165,375
3 商 品 及 び 製 品		146,665	138,999
4 仕 掛 品		2,858	23,737
5 原 材 料 及 び 貯 蔵 品		79,678	89,731
6 そ の 他 金		13,137	14,150
貸 倒 引 当 金		3,593	3,593
流 動 資 産 合 計		589,720	640,207
固 定 資 産			
1) 有 形 固 定 資 産			
1 建 物 及 び 構 築 物		415,809	408,717
2 機 械 装 置 及 び 運 搬 具		11,654	10,464
3 土 地		2,293,314	2,293,314
4 そ の 他		5,525	5,673
有 形 固 定 資 産 合 計		2,726,303	2,718,170
2) 無 形 固 定 資 産			
1 ソ フ ト ウ ェ ア		210	197
2 電 話 加 入 権		1,124	1,124
無 形 固 定 資 産 合 計		1,334	1,321
3) 投 資 そ の 他 の 資 産			
1 投 資 有 価 証 券		141,209	144,800
2 長 期 貸 付 金		9,424	9,424
3 保 険 積 立 金		80,940	81,710
4 そ の 他 金		23,725	26,075
貸 倒 引 当 金		9,424	9,424
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計		245,875	252,587
固 定 資 産 合 計		2,973,512	2,972,079
資 産 合 計		3,563,232	3,612,286

(単位：千円)

科目	期別	第87期	第88期
		(平成23年9月30日)	第1四半期 (平成23年12月31日)
(負債の部)			
流動負債			
1 支払手形及び買掛金		34,117	30,098
2 短期借入金		20,000	48,000
1年以内に返済予定の長期借入金		354,908	367,031
3 未払金		20,760	19,790
4 未払費用		163	175
5 未払法人税等		650	162
6 未払消費税等		3,952	2,691
7 賞与引当金		500	250
8 その他の他		16,772	19,663
流動負債合計		451,824	487,862
固定負債			
1 長期借入金		997,913	1,018,589
2 繰延税金負債		24,298	25,789
3 再評価に係る繰延税金負債		665,381	665,381
4 退職給付引当金		7,409	8,660
5 長期預り敷金保証金		198,225	196,366
固定負債合計		1,893,228	1,914,787
負債合計		2,345,053	2,402,650
(純資産の部)			
株主資本			
1 資本金		100,000	100,000
2 資本剰余金		322,741	322,741
3 利益剰余金		175,648	186,279
4 自己株式		926	938
株主資本合計		246,165	235,522
その他の包括利益累計額			
1 その他有価証券評価差額金		34,223	36,324
2 土地再評価差額金		937,175	937,175
3 為替換算調整勘定		613	613
その他の包括利益累計額合計		972,013	974,113
純資産合計		1,218,178	1,209,636
負債純資産合計		3,563,232	3,612,286

記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

(注)

科目	期別	第87期	第88期
		(平成23年9月30日)	第1四半期 (平成23年12月31日)
発行済株式総数		3,589,000株	3,589,000株
1株当たり純資産額		341円17銭	338円80銭

発行済株式総数には自己株式数が含まれております。(平成23年9月30日18,423株、平成23年12月31日18,623株)

## (4) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

項 目	株主資本					評価・換算 差額等合計	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成23年9月30日残高	100,000	322,741	175,648	926	246,165	972,013	1,218,178
第1四半期中の変動額							
四半期純損失( )	-	-	10,631	-	10,631	-	10,631
自己株式の取得	-	-	-	12	12	-	12
株主資本以外の項目の第1四半期中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	2,100	2,100
第1四半期中の変動額合計	-	-	10,631	12	10,643	2,100	8,543
平成23年12月31日残高	100,000	322,741	186,279	938	235,522	974,113	1,209,636

## (5) 貸借対照表及び損益計算書の作成の基本となる事項

四半期の貸借対照表及び損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則及び手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しております。正規の決算において採用している会計方針は「有価証券報告書 第5 経理の状況 1【連結財務諸表等】(1)【連結財務諸表】連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項、注記事項」をご参照下さい。

事業年度の貸借対照表及び損益計算書の作成のために採用している会計処理の原則及び手続と異なる会計処理の基準は次のとおりでございます。

1. 固定資産の減価償却の方法 各四半期の減価償却費は年間発生見積額の4分の1に該当する金額を計上しております。
2. 法人税、住民税及び事業税の計上基準 各四半期においては、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
3. 経過勘定項目 未収収益、未払費用等の経過勘定項目の内、重要性の低い項目は、四半期決算書上資産及び負債への計上を省略しております。

なお、当該四半期の貸借対照表、損益計算書及び株主資本変動計算書については、公認会計士の監査を受けておりません。

## (6) 会計方針の変更

該当事項はありません。

## 第88期 第1四半期(平成23年10月1日から平成23年12月31日)の業績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により厳しい状況が続いておりますが、震災後の復興需要を背景として、企業の生産活動が回復するなどの景況の持ち直しが見られました。一方で、欧州の財政危機問題、タイの洪水、長期化する円高の影響により、輸出は引き続き減少し、生産の回復は緩慢な状態となりました。また、雇用・所得環境の改善は現われず、個人消費の低迷が続くなど、先行き不透明感を払拭できない状況にあります。

繊維業界におきましても、震災後の冷え込んだ消費マインドは段階的に回復つつありますが、個人消費は依然として節約、低価格志向が続き、売上高の減少傾向からの回復が見られないという厳しい状況が続きました。

このような経営環境のなか、当社グループは収益体質の改善、財務体質の強化、新規商品の開発と市場開拓、さらには新しい組織形態の構築を目指し、業務の効率化による経費の削減と製造コストの低減に努めるとともに事業資源の効率的な運用を計ってまいりました。その結果、売上高は180,932千円(前年同期172,549千円)と4.9%の増収となりました。また、営業損失4,039千円(前年同期3,343千円の損失)と20.8%の減益となりましたが、経常損失10,073千円(前年同期11,703千円の損失)、四半期純損失10,631千円(前年同期13,419千円の損失)とそれぞれで13.9%・20.8%の収益改善となりました。

## 第88期通期の売上高及び利益の予測について

第88期通期の売上高及び利益の予想につきましては、当初予想に変更ありません。

(単位：千円)

科 目	期 別	第87期 (実績)	第88期 (予測)
		自平成22年10月1日 至平成23年9月30日	自平成23年10月1日 至平成24年9月30日
売 上 高		930,419	930,000
経 常 利 益		11,953	30,000
当 期 純 利 益		69,235	20,000

## 資金及び借入金の状況

(1) 現金及び預金の増減

(連結キャッシュフロー計算書)

(単位：千円)

科 目	期 別	前年同期	第88期
		自 平成22年10月 1 日 至 平成22年12月31日	自 平成23年10月 1 日 至 平成23年12月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純損失		13,256	10,463
減価償却費		8,220	9,572
賞与引当金の増加額		249	250
受取利息及び受取配当金		1,264	2,300
支払利息		9,382	8,378
為替差損益(は益)		5	114
固定資産除却損		57	-
売上債権の増減額(は増加)		35,519	33,910
たな卸資産の増減額(は増加)		1,904	23,265
仕入債務の増減額(は減少)		1,919	4,018
長期預り敷金保証金の増減額(は減少)		33,220	1,858
未払消費税等の増減額(は減少)		2,975	1,261
その他		4,762	688
小計		69,596	7,867
利息及び配当金の受取額		1,264	2,300
利息の支払額		8,476	7,868
法人税等の支払額		650	655
営業活動によるキャッシュ・フロー		61,735	1,645
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		26,932	1,427
保険積立金の積立による支出		-	770
投資活動によるキャッシュ・フロー		26,932	2,197
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増減額(は減少)		40,333	28,000
長期借入金の借入による収入		100,000	127,000
長期借入金の返済による支出		87,597	94,201
自己株式の取得による支出		-	12
財務活動によるキャッシュ・フロー		27,930	60,787
現金及び現金同等物に係る換算差額		5	114
現金及び現金同等物の増加額		6,866	60,119
現金及び現金同等物の期首残高		190,621	151,686
現金及び現金同等物の期末残高		197,487	211,806

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

(主な増減理由)

主な増減は以下のとおりであります。

(連結キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期における現金及び現金同等物は、営業活動および財務活動によって生じた資金を投資活動で一部を使用しました結果、211,806千円(前年同期比 7.3%増)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、1,645千円(前年同期61,735千円の収入)となりました。これは主に売上債権の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、2,197千円(前年同期26,932千円の支出)となりました。これは有形固定資産の取得による支出などでありあります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、60,787千円(前年同期27,930千円の支出)となりました。これは短期借入金および長期借入金の借入による収入によるものであります。

(2) 短期借入金の増減

(単位：千円)

期 別	第88期 第1四半期 自平成23年10月1日 至平成23年12月31日
科目	
短期借入金の増減額(は減少)	28,000
短期借入金の四半期首残高	20,000
短期借入金の四半期末残高	48,000

(主な増減理由)

短期運転資金借入金の借入によるものであります。

(3) 長期借入金 of 増減

(単位：千円)

期 別	第88期 第1四半期 自平成23年10月1日 至平成23年12月31日
科目	
長期借入金の増減額(は減少)	32,799
長期借入金の四半期首残高	1,352,821
長期借入金の四半期末残高	1,385,620

(注) 長期借入金は1年以内に返済予定の長期借入金を含んでおります。

(主な増減理由)

長期設備資金の借入によるものであります。

その他

期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。